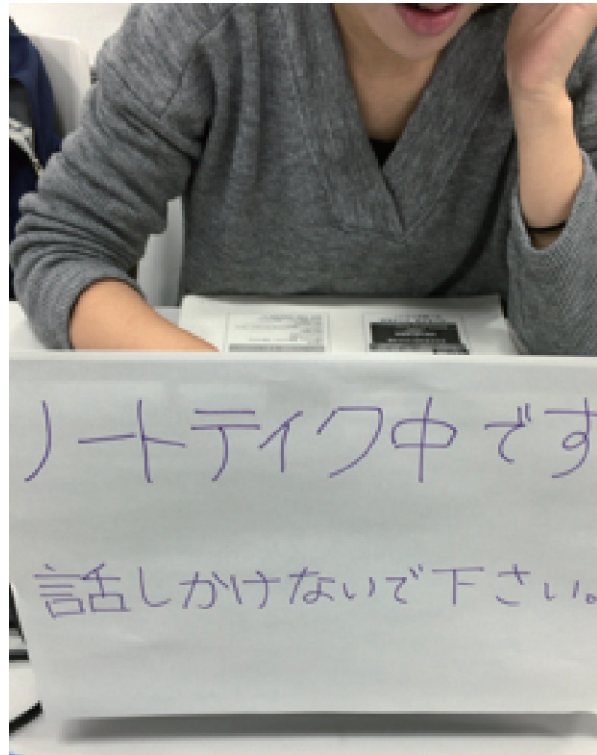


学内のバリアフリー

全学的な支援をすすめるために、全学の部局・組織での協力体制を形成していきます。

バリアフリーマップ



音声情報を文字化するためには入力スピードが必要!
(人間環境学府修士・1年)

1人で入力するよりも、2人で入力したほうが多くの情報が伝えられる
(教育学部・3年)



普段過ごしている中では、見えているから当たり前と思って過ごしているけれど、見えないと分からない情報がたくさんあった
(文学部・1年)



ひたすら障害や障害者、その支援や社会のあるべき姿について考えた。これまでに、ここまで物事を深く考えたことはないのではないかと思う
(工学部・1年)

街中を歩きながら点字ブロックに注意を向けるなど、以前はしていなかったにもかかわらず今では自然とできている…私自身も驚いている
(法学部・1年)

座学の授業だけでは得られない知識や考え方が身についた
(工学部・2年)



ドミトリー



「アクセシビリティ入門」でのパソコンノートテイク(聴覚障害学生への文字情報保障)のトレーニング中!

「バリアフリー支援入門」での白杖を使つての歩行体験

「バリアフリー支援入門」での啓発活動発表

バリアフリーマップ作成に向けてのキャンパス調査